



歯科 経営情報 レポート

Available Information Report for Corporate Management

平成 25 年決算データからみる 歯科診療所経営 実績分析

- ① 平成 25 年 歯科診療所経営実績分析
- ② 平成 25 年 医業収入上位歯科診療所経営分析
- ③ 平成 25 年 歯科診療所 主要経営指標分析

1 | 平成 25 年 歯科診療所経営実績分析

1 歯科診療所経営実績分析

本調査は平成 25 年の決算書に基づいて、実数値から経営状況を把握することを目的としています。その上で、連続して調査を実施している平成 24 年との比較を通して、前年実績と改善又は悪化の状況を分析しています。抽出したデータは、平成 25 年に決算を終えた歯科診療所 241 件（医療法人 72 件、個人開業 169 件）の数値を抽出し、平均値を算出しています。

■平成 25 年 比較要約変動損益計算書

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
I 医業収入	50,505	50,362	100.3
1. 保険診療収入	43,786	42,125	103.9
2. 自由診療収入	6,364	7,820	81.4
3. その他の医業収入	359	417	86.1
II 変動費	9,929	10,007	99.2
医薬・歯科材料費	4,608	4,778	96.4
外注技工料	5,321	5,229	101.8
III 限界利益	40,576	40,355	100.5
IV 医業費用	30,584	30,547	100.1
1. 人件費	16,225	16,205	100.1
2. その他固定費	14,359	14,342	100.1
減価償却費	3,867	3,774	102.5
接待交際費	759	922	82.3
研究研修費	526	531	99.1
保険料	555	565	98.2
旅費交通費	836	851	98.3
通信費	616	525	117.3
消耗器具備品費	717	776	91.1
水道光熱費	1,225	1,123	109.1
その他	5,258	5,275	99.7
V 医業利益	9,992	9,808	101.9

2 歯科診療所 経営実績分析総括

平成 25 年における歯科診療所経営実績は、平成 24 年実績と比較して、増収増益となりました。過去の本調査データでは、3 期連続の減収のあとに昨年は増加に転じており、2 期連続での増加となっています。保険診療収入は 3.9% のプラスですが、自由診療収入は 18.6% のマイナスとなっています。インプラントの問題が起こり、治療に慎重となったこと、景気低迷による自由診療の選択が減少したことが要因と思われます。

なお本分析では、個人開業及び医療法人の実数値をそれぞれ集計した後に、個人開業に統括したため、人件費から役員報酬と専従者給与を除いています。

医業収入・費用等全体の状況

● 医業収入

医業収入は 50,505 千円で、143 千円（対前年比 0.3%）の微増となりました。内訳としては、保険診療収入が 1,661 千円（対前年比 3.9%）の増加となっており、自由診療収入 14,56 千円（対前年比 18.6%）、その他医業収入 58 千円（対前年比 13.9%）は、減少していますが、医業収入合計では増収となりました。

● 変動費

変動費（歯科材料費・外注技工料等）は 9,929 千円で、78 千円（対前年比 0.8%）の減少となりました。

● その他固定費

その他固定費は 14,359 千円で、17 千円（対前年比 0.1%）の微増となりました。減価償却費が前年と比較して 2.5%、通信費が 17.3%、水道光熱費が 9.1% 増加しており、一方、研究研修費は 0.9%、旅費交通費は 1.7%、消耗器具備品費は 8.9% 減少しています。

● 医業利益

医業利益は 9,992 千円で、184 千円（対前年比 1.9%）の増加となりました。

3 医業収入 対前年増減比較分析

(1) 医業収入対前年比較

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
医業収入合計	50,505	50,362	100.3%
保険診療収入	43,786	42,125	103.9%
自由診療収入	6,364	7,820	81.4%
その他医業収入	359	417	86.1%

(2) 医業収入分析

● 医業収入

医業収入は 50,505 千円で、143 千円（対前年比 0.3%）の微増となりました。

自由診療収入とその他医業収入は減少しましたが、保険診療収入が増加しました。保険診療収入は 1,661 千円（前年対比 3.9%）の増加、自由診療収入は 1,456 千円（対前年比 18.6%）の減少となりました。

● 総収入に占める自由診療収入の割合

平成 25 年は 12.6%ですが、平成 24 年では 15.5%となっており、減少となりました。

4 変動費・医業費用 対前年増減比較分析

(1) 変動費・医業費用対前年比較

① 変動費

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
変動費合計	9,929	10,007	99.2%
変動費率	19.7%	19.9%	
薬品・歯科材料費	4,608	4,778	96.4%
外注技工料	5,321	5,229	101.8%

② 人件費

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
人件費合計	16,225	16,205	100.1%

③ その他固定費（主要科目抜粋）

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
固定費合計	14,359	14,342	100.1%
減価償却費	3,867	3,774	102.5%
接待交際費	759	922	82.3%
研究研修費	526	531	99.1%
通信費	616	525	117.3%
水道光熱費	1,225	1,123	109.1%

(2) 変動費・医業費用分析

● 変動費

変動費は 9,929 千円で、78 千円（対前年比 0.8%）の微減となりました。
薬品・歯科材料費は 3.8%減少しましたが、外注技工料は 1.8%増加となりました。

● 人件費

人件費は 16,225 千円、20 千円（対前年比 0.1%）の微増となりました。

● その他固定費

その他固定費は 14,359 千円、17 千円（対前年比 0.1%）の微増となりました。減価償却費が 93 千円増加しているため、減価償却費以外の費用は合算で 76 千円減少となりました。

5 医業利益等 対前年増減比較分析

(1) 医業利益等 対前年比較

■ 限界利益・医業利益・経常利益

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
限界利益	40,576	40,355	100.5%
医業利益	9,992	9,808	101.9%
経常利益	10,060	9,982	100.8%

(2) 医業利益等分析

● 限界利益

限界利益は 40,576 千円で、221 千円（対前年比 0.5%）の微増となりました。

● 医業利益

医業利益は 9,992 千円で、184 千円（対前年比 1.9%）の増加となりました。

● 経常利益

経常利益は 10,060 千円で、78 千円（対前年比 0.8%）の微増となりました。

医業収入、変動費、医業費用がほぼ前年並であるため、これらの利益に大きな変動はありませんでした。

2 | 平成 25 年 医業収入上位歯科診療所経営分析

1 医業収入上位歯科診療所経営分析の概要

第 1 章で分析した歯科診療所 241 件（医療法人 72 件、個人開業 169 件）の決算書より、医業収入上位 20%を抽出し、48 件の経営データを集計しました。集計件数の内訳は医療法人 40 件、個人開業 8 件となっています。

■平成 25 年 収入上位歯科診療所比較要約変動損益計算書

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
I 医業収入	116,393	114,160	101.9
1. 保険診療収入	97,745	95,574	102.2
2. 自由診療収入	17,664	17,594	100.3
3. その他の医業収入	984	992	99.2
II 変動費	24,279	24,007	101.1
医薬・歯科材料費	11,937	11,877	100.5
外注技工料	12,342	12,130	101.7
III 限界利益	92,114	90,153	102.1
IV 医業費用	68,370	67,780	100.8
1. 人件費	32,043	31,188	102.7
2. その他固定費	36,327	36,592	99.2
減価償却費	6,928	6,873	100.8
接待交際費	1,651	1,642	100.5
研究研修費	614	692	88.7
保険料	2,199	1,982	110.9
旅費交通費	1,685	1,727	97.5
通信費	850	839	101.3
消耗器具備品費	1,527	1,628	93.8
水道光熱費	1,970	1,895	103.9
その他	18,903	19,314	87.3
V 医業利益	23,744	22,373	106.1

2 医業収入上位歯科診療所 経営実績分析総括

医業収入・費用等全体の状況

● 医業収入

医業収入は 116,393 千円で、2,233 千円（対前年比 1.9%）の増加となりました。保険診療収入が 2,171 千円（対前年比 2.2%）、自由診療収入が 70 千円（対前年比 0.3%）の増加に対して、その他収入が 8 千円（対前年比 0.8%）の減少となりました。

● 変動費

変動費は 24,279 千円で、272 千円（対前年比 1.1%）の増加となりました。

● 医業費用

医業費用は 68,370 千円で、590 千円（対前年比 0.8%）の減少となりました。人件費、保険料、水道光熱費、通信料等は増加していますが、その他固定費、研究研修費、旅費交通費、消耗器具備品費は減少となりました。

● 医業利益

医業利益は 23,744 千円で、1,371 千円（対前年比 6.1%）の増加となりました。

3 医業収入 対前年比増減比較分析

(1) 医業収入 対前年比較

（単位：千円）

	平成 25 年	平成 24 年（参考）	前年対比（%）
医業収入合計	116,393	114,160	101.9%
保険診療収入	97,745	95,574	102.2%
自由診療収入	17,664	17,594	100.3%
その他医業収入	984	992	99.2%

(2) 医業収入分析

● 医業収入

医業収入は 116,393 千円で、2,233 千円（対前年比 1.9%）の増加となりました。保険診療収入が 4,171 千円（対前年比 2.2%）の増加、自由診療収入が 70 千円（対前年比 0.3%）の増加、その他医業収入が 8 千円（対前年比 0.8%）の微減となりました。

4 変動費・医業費用 対前年増減比較分析

(1) 変動費・医業費用 対前年比較

① 変動費

(単位：千円)

	平成 25 年	平成 24 年 (参考)	前年対比 (%)
変動費合計	24,279	24,007	101.1%
変動比率	20.8%	21.0%	
薬品・歯科材料費	11,937	11,877	100.5%
外注技工料	12,342	12,130	101.7%

② 人件費

(単位：千円)

	平成 25 年	平成 24 年 (参考)	前年対比 (%)
人件費	32,042	31,188	102.7%
(参考役員報酬)	(24,585)	(24,739)	(99.3)

③ その他固定費 (主要科目抜粋)

(単位：千円)

	平成 25 年	平成 24 年 (参考)	前年対比 (%)
固定費合計	38,327	36,592	91.1%
減価償却費	6,928	6,873	100.8%
接待交際費	1,651	1,642	100.5%
研究研修費	614	692	88.7%
保険料	2,199	1,982	110.9%

(2) 変動費・医業費用分析

● 変動費

変動費は 24,279 千円で、272 千円 (対前年比 1.1%) の微増となっています。

● 人件費

人件費は 32,043 千円で、855 千円 (対前年比 2.7%) の増加となりました。(計上した人件費は役員報酬を除外して再計算しております。)

● その他固定費

その他固定費は 36,327 千円で、265 千円 (対前年比 0.8%) の減少となりました。

5 医業収入を伸ばしている歯科診療所の取り組み

収入を伸ばしている歯科医院は共通して、自費診療も含め、患者の要望にできるだけ応えたいという姿勢で、費用を投下し、次のような取り組みを行っています。

■具体的取組み

自院の強みの特化	最新の歯科診療技術、審美・予防歯科、訪問診療、小児歯科、女性・高齢患者への配慮、夜間・早朝・休日診療
継続的な技術革新	マイクロスコープ、レーザー、歯科用CT、無痛診療、インプラント治療
患者の安心感向上	治療計画の作成・提供、ディスプレイ材料の使用、においへの配慮、カウンセリングルーム、定期検診のご案内
スタッフ教育の充実	戦力にする教育システム構築、自費診療関連知識の習得、治療・予防サポートスキルの習得、昼食会による交流
地域交流および連携	町内会、老人クラブ、学校、病院・医科診療所、介護施設等

6 医業利益等 対前年増減比較分析

(1) 医業利益等 対前年比較

■限界利益・医業利益・経常利益

(単位：千円)

	平成 25 年	平成 24 年 (参考)	前年対比 (%)
限界利益	92,114	90,153	102.1%
医業利益	23,744	22,373	100.6%
経常利益	24,720	23,412	105.5%

(2) 医業利益等分析

● 限界利益

限界利益は 92,114 千円で、1,961 千円 (対前年比 2.1%) の増加となりました。

● 医業利益

医業利益は 23,744 千円で、1,371 千円 (対前年比 0.8%) の増加となりました。

● 経常利益

経常利益は 23,720 千円で、1,308 千円 (対前年比 5.5%) の増加となりました。

3 | 平成 25 年 歯科診療所 主要経営指標分析

1 歯科診療所主要経営指標分析の概要

本章では、本章では、医療法人立の歯科診療所 72 件をベースに、貸借対照表、損益計算書より実数を抽出し、経営指標を算出しました。分析は、収益性、生産性、安全性、成長性の 4 つの視点で行っています。第 1 章では、医療法人・個人開業のデータを合算しました。この法人・個人合算データを使用しますと、役員報酬、専従者給与を除いているため異常値が発生します。よって、医療法人立歯科診療所 72 件をベースに分析を行っています。

■平成 25 年比較貸借対照表 医療法人・個人開業

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
	平成 25 年	平成 24 年 (参考)		平成 25 年	平成 24 年 (参考)
【流動資産】	25,486	28,467	【流動負債】	12,800	15,694
現金・預金	8,984	12,209	買掛金	1,290	2,249
医業未収金	9,201	11,196	その他	11,510	13,445
その他	7,301	5,062	【固定負債】	21,778	23,546
【有形固定資産】	20,710	20,436	長期借入金	17,293	21,289
【無形固定資産】	2,356	2,532	その他	4,485	2,257
【その他の資産】	9,921	9,705	負債合計	34,578	39,240
			資本の部		
				平成 25 年	平成 24 年 (参考)
			【出資金】	8,650	9,482
			【利益剰余金等】	15,245	12,418
固定資産計	32,987	32,673	資本合計	23,895	21,900
資産合計	58,473	61,140	負債・資本合計	58,473	61,140

2 収益性分析結果

		平成 25 年	平成 24 年(参考)	差異
収益性	総資本経常利益率 (%)	3.3%	3.1%	0.2%
	医業収入医業利益率 (%)	1.8%	1.5%	0.3%
	医業収入経常利益率 (%)	2.8%	2.5%	0.3%
	総資本回転率 (回)	1.3 回	1.2 回	0.1 回

■指標計算式

指標名	目的	計算式
総資本経常利益率	資本を使ってどれだけ効率的に利益を上げたかを見る指標です。	経常利益 ÷ 総資本 × 100 (%)
医業収入医業利益率	医業活動における利益を医業収入で除した指標です。	医業利益 ÷ 売上高 × 100 (%)
医業収入経常利益率	医業利益に医業外損益を加えた経常利益を医業収入で除したものです。	経常利益 ÷ 医業収入 × 100 (%)
総資本回転率	資本の何倍の医業収入があるかを見る指標です。	医業収入 ÷ 総資本

■収益性分析コメント

●利益率

総資本経常利益率は平成 25 年が 3.3%で、対前年比 0.2%増加、医業収入医業利益率は、平成 25 年 1.8%で、対前年比 0.3%増加、医業収入経常利益率は、平成 25 年が 2.8%で、対前年比 0.3%増加となりました。

●総資本回転率

総資本回転率は平成 25 年 1.3 回で、対前年比 0.1 回という結果となりました。

3 生産性分析結果

		平成 25 年	平成 24 年(参考)	差異
生産性	限界利益率 (%)	80.1%	80.8%	0.7%
	1 人当たり医業収入/月 (千円)	696 千円	651 千円	45 千円
	1 人当たり限界利益/月 (千円)	557 千円	525 千円	32 千円
	1 人当たり人件費/月 (千円)	344 千円	340 千円	4 千円
	労働分配率 (%)	32.1%	31.6%	0.5%

■指標計算式

指標名	目的	計算式
限界利益率	医業収入から変動費（外部購入費用）を控除した限界利益（付加価値）の医業収入に対する比率です。	限界利益 ÷ 医業収入 × 100（％）
一人当たり医業収入	一人当たりの医業収入の効率を見る指標です。	（医業収入 ÷ 従業員数） ÷ 12 ヶ月
一人当たり限界利益	一人当たりの限界利益創出力を見る指標です。労働生産性ともいいます。	（限界利益 ÷ 医業収入） ÷ 12 ヶ月
一人当たり人件費	一人当たりの総額人件費（社会保険料などの企業負担も含めたもの）を見る指標です。	（総額人件費 ÷ 従業員数） ÷ 12 ヶ月
労働分配率	限界利益に占める人件費の割合を見る指標です。	総額人件費 ÷ 限界利益 × 100（％）

■生産性分析コメント

- 限界利益率
平成 25 年は 80.1% で、対前年比 0.7% の減少となりました。
- 一人当たり医業収入
平成 25 年は 696 千円で、対前年との差は 45 千円の増加となりました。
- 一人当たり限界利益
平成 25 年は 557 千円で、対前年との差は 32 千円の増加となりました。
- 一人当たり人件費
平成 25 年は 344 千円で、対前年との差は 4 千円の増加となりました。
- 労働分配率
平成 25 年は 32.1% で、対前年比 0.5% の増加となりました。

4 安全性分析結果

		平成 25 年	平成 24 年（参考）	差異
安全性	流動比率（％）	199.1%	181.3%	17.8%
	当座比率（％）	142.1%	149.1%	7.0%
	固定比率（％）	138.1%	149.2%	11.1%
	固定長期適合率（％）	80.0%	75.7%	4.3%
	自己資本率（％）	40.9%	35.8%	5.8%

■指標計算式

指標名	目的	計算式
流動比率	短期的な債務返済能力を見る指標です。	$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100(\%)$
当座比率	流動資産の中で特に換金性の高い当座資産による短期返済能力を見る指標です。	$\text{当座資産} \div \text{流動負債} \times 100(\%)$
固定比率	固定資産が自己資本でどれだけ調達できているかを見る指標です。	$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100(\%)$
固定長期適合率	固定資産が自己資本と長期負債でどれだけ調達できているかを見る指標です。	$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{長期負債}) \times 100(\%)$
自己資本比率	総資産に占める自己資本(純資産)の割合を見る指標です。	$\text{自己資本} \div \text{総資産} \times 100(\%)$

■安全性分析コメント

- 医療法人の平成 25 年の指標では、流動比率が高く、短期的な債務返済能力は高いと判断できます。また換金可能な資産による債務返済能力も高いといえます。自己資本比率も高い水準にあり、財務体質は健全と評価できます。

5 成長性分析結果

		平成 25 年	平成 24 年 (参考)
成長性	医業収入増加率 (%)	1.1%	2.8%
	限界利益増加率 (%)	0.7%	2.3%
	医業利益増加率 (%)	5.8%	10.5%
	経常利益増加率 (%)	4.3%	8.3%

■成長性分析コメント

医療法人の平成 25 年の経営実績は、医業収入・限界利益・医業利益・経常利益はすべて増加となりました。今回の調査では、平成 24 年の実績と比較して、大幅な増収増益とはならなかったものの、堅調な経営を継続している歯科診療所が多いと推測されます。